



証明書等貼付欄 (のりしろ) [ 証明書等のおもてが上になるように貼付して下さい。 ]

(前回の修了証や建築士免許証等の写しはB5判に縮小して貼付して下さい。)

戸籍抄本又は、謄本 (個人又は、全部事項証明書) 貼付欄 (のりしろ) [ 証明書等の氏名が婚姻等の理由により変更となっている場合に貼付して下さい。 ]

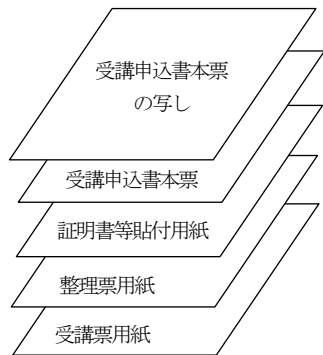
二級建築士・木造建築士【支庁名、登録機関名】

北海道	
支庁名	支庁名
石狩	宗谷
渡島	網走
檜山	胆振
後志	日高
空知	十勝
上川	釧路
留萌	根室

兵庫県	
登録機関名	登録機関名
神戸	竜野
阪神	上郡
明石	八鹿
三田	豊岡
社	浜坂
加古川	柏原
姫路	洲本

表面に前回受講した当センター実施の「建築士定期講習」の修了証番号を記入のうえ、修了証の写しを貼付された方は、建築士免許証の写しの貼付を省略できます。ただし、前回受講後に免許登録した建築士資格がある場合は、講習修了の記録を建築士名簿に正確に登録するために不可欠ですので、当該免許証の写しを必ず貼付して下さい。

■受講申込書は以下のとおりセットして提出して下さい。(ホチキス止めは受付で行います。)



- 1 枚目：受講申込書本票の写し(記入したものをコピーしてください)
- 2 枚目：受講申込書本票
- 3 枚目：証明書等貼付用紙
- 4 枚目：整理票用紙
- 5 枚目：受講票用紙

証明書等貼付用紙

**「振込受付証明書」**  
**受講申込書貼付用**  
**貼付欄**

この点線内に「振込受付証明書」(取扱銀行収納印のあるもの)を全面のりづけして下さい。

※受講手数料振込に係る注意事項

- ・受講手数料の振込には当センター所定の振込用紙(ダウンロード版)を使用して下さい。
- ・振込用紙(ダウンロード版)はゆうちょ銀行(郵便局)では使用できません。ゆうちょ銀行(郵便局)を除く銀行等の窓口にてお振込下さい。
- ・ATMでは振込はできません。
- ・振込手数料は依頼人様のご負担となります。

平成23年度

整理票

一級/二級/木造

建築士定期講習

※受講番号	<b>受講番号シール貼付欄</b> [受講番号は受付窓口 で貼付します。]
-------	---

※講習日	
------	--

※講習会場	
-------	--

フリガナ 氏名		
性 別	生 年 月 日	
男 ・ 女	平成 昭和 大正	年 月 日
緊急 連絡先	携帯電話等日中に連絡が取れる 電話番号を記入して下さい。	

(無帽・無背景・正面上3分 身の証明写真・6ヶ月以内に 写したもの)  <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">写 真 欄</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">縦 4.5cm 横 3.5cm のもの</p> </div> [のりを全面に つけること] <small>(顔の大きさは点線部分程度のものとする)</small>	平成 _____ 年 _____ 月 撮影
写真の裏面 には、希望す る講習地の 都道府県名、 氏名を記入 して下さい。	

※出席表 (出席○、欠席×)		
午 前	午 後	修了考査

整 理 票 用 紙

平成 23 年度  
一級/二級/木造建築士定期講習

受 講 票

※ 受講 番号	受講番号シール貼付欄 〔 受講番号は受付窓口 で貼付します。 〕
※ 講習 日	
※ 講習 会場	

フリ ガナ			
氏 名			
性 別	生	平成	
男・女	年 月 日	昭和	年 月 日
		大正	

個人情報の取扱いについて

- ・ 建築士定期講習受講者の修了情報は、建築士名簿に登録されます。建築士名簿と照合が必要な場合には、建築士名簿の登録等事務を行っている機関に受講申込書等の情報を提供する場合があります。
- ・ 収集した個人情報は、講習の情報提供などの目的で使用させていただきます。また、当財団の個人情報保護方針に基づき適正かつ安全に管理いたします。なお、詳細については、当センターホームページ(<http://www.jaeic.jp>)をご覧ください。

注意事項

1. 不正の手段による受講については、講習を修了した後でも取消しとなります。
2. 講義及び修了考査の時間中に在席を確認します。また、講義時間中には離席等について確認します。**離席等の時間が一定時間を超えた場合には欠席扱いとなります。**
3. 講義の一部でも欠席した者は、修了考査を受けることはできません。なお、講義及び講義と修了考査を別々の日で受けることはできません。
4. 携行品
  - ①受講票
    - ・ 受講票は講義中、常に必要となりますので必ず持参して下さい。受講票を忘れたり、紛失したりすると、講習を受けることができない場合があります。
    - ・ 受講票を紛失した方は、講習当日、会場で再発行を行ないますので、当日、案内係にその旨を申出て下さい。その際、身分証明書(運転免許証等)の提示が必要です。
  - ②筆記用具
    - 修了考査においては、HBの黒鉛筆(シャープペンを含む)、消しゴムが必要になります。それ以外の筆記用具を使用すると採点されません。
  - ③テキスト
    - 講習テキストは講習日当日に会場にて配布します。講義で使用したテキストは、修了考査において参照が可能です。
5. 講習会場における携帯電話等の無線通信機器の使用は禁止されています。携行する場合には電源を切ってカバン等にしまつて自己管理して下さい。なお、修了考査時において、携帯電話を使用した場合には不正行為とみなされますので特に注意して下さい。
6. 講習会場における飲食及び喫煙について
  - 講習会場における飲食及び喫煙については会場の決まりに従って下さい。
7. この受講票は、受講資格がないと判定された場合は無効となります。
8. 講習会場及びその周辺への自家用車等の駐車はできませんので、他の交通機関を利用して下さい。(詳細については、講習を担当する団体にお問合せ下さい。)